



みずほの丘の希望

令和7年12月08日

第13号

生徒数/393名

文責/堀川博基

西中職員指導理念/生徒活動指針 Action/踏み出す力 Thinking/考え方 Teamwork/協働する力

今までの自分…そして、いまの自分…の生き方から

未来に生きる自分の生き方を探す… それが、中学校のキャリア教育。

- 3年生諸君…進路選択。進学するのは君だ…だったら責任は誰にある!?
- 2年生諸君…人生の視野を広げられる修学旅行にしてほしい…。
- 1年生諸君…楽しかっただけの職場体験じゃ…事業所の人たちに申し訳ない。
- みとせの諸君…社会体験でいろいろな人が君たちを支えてくれていたのがわかったか?

「日本では2007年に生まれた子供の半数が107歳より長く生きる」と『人生100年時代構想会議(内閣官房、H29)』で言われて久しい。「人生100年時代」という言葉は私たちの生活に定着したといつても過言ではない。もちろん様々な研究により、「寿命の伸びの鈍化」「健康寿命」「老後資金」「働き方」等の課題も表面化し、「人生100年」に疑問の声も上がってはいるが…。しかしながら今の子供たちは、私たち今の大人口り長寿であることは間違いない事実であろう。

私は中学校教育の大きな目標のひとつを、「長い長い人生を生き抜いていく力をはぐくむこと…」(できれば Well-Being に…できればひとりきりでも…)と本気でとらえている。だから西中学校経営では「生きる力」を「生き抜く力」と表現し、「Action Thinking Teamwork」を指導理念とし、「体験的な学習」を重視し、「リアルにリアルを学べる活動」を展開している。現在、西中で取り組まれている教育のゴールは、すべて未来を生きる生徒一人一人の姿に設定している…。「3年生の進路選択も、面接練習も…」「2年生の修学旅行もジョブ tave も…」「1年生の職場体験も…」、すべてにおいて前向きに学んでほしい。…未来的の自分の基盤をつくるのが中学校の学びだ! 未来を創造し、想像することがつまらない学習なんて…こんなにもさみしいことはない…と思う。頑張ろうぜ! 未来の自分を救えるのは今の自分だけなんだから…。

働く大人がかっこよく見えただろ!…職場体験学習(1年・みとせ)

近隣45事業所等にご協力いただき、12/3~5の3日間で『はつらつ社会体験(職場体験)』を実施した。学校という慣れた環境の場から、職場という社会生活の大半を営む場での生活…緊張感に満ち溢れ、いつもの表情とは少し違った「顔」を観ることができた。■「働く」という事を通して、「働く意味」を何となくいい…考えてもらえただろうか? ■「働く人の真剣さ」を肌で感じただろうか? ■「働く大人のかっこよさ」を脳裏に焼き付けることができただろうか? さあ大切なのはこの後だ。事業所等の方々が君たちに費やしてくれた貴重な時間や応援に対し、君たちは自身の成長をもって応えなくてはならないのだと思う。…体験のまとめ、感想、お礼のあいさつ…、でも何よりも大切な事後学習は、君たち自身が将来を意識した中学校生活を日々送ることなのだろう。事後学習のない体験では単純に「楽しかった。おもしろかった。」だけで終わってしまうぞ! 少し大人に成長したであろう1年生・みとせの生徒諸君の変容がとても楽しみだ…。



修学旅行(2年)…想い出づくり+人とのつながりを大切に…



校長室前に小京都・奈良が出現しています。東大寺大仏殿觀相窓からは、大仏様が顔をのぞかせています。

24通の手紙には、京都在住の人にしかわからない裏情報が満載です。

京都を大好きに! 12/11~13…いよいよ修学旅行に出発する。元気が取り柄の緑ジャズ君、中学校生活、最高の想い出をみんなでつくろうではないか!

さて、左の写真にある24通の手紙は…今回修学旅行をお手伝いしてくれるツアーガイドさんからの返信だ。君たちが立てた2日目京都班別行動の計画に対する返事がレポート用紙に隙間なく書きつづられている。中には手書きのものも… ■「真剣に京都のコースを考えてくれてうれしくなりました。みなさんに会うのがとても楽しみです」 ■「○○は行列がすごいから、お昼は隣のお店の方がいいよ」 ■「ちょっと時間が足りないかも…銀閣寺カットかな?」 ■「学校便り拝見しました。あなたの修学旅行への想いが伝わりました」 ■「京都嵐山に住んで30年…私の知っている京都をすべてお伝えします」…気持ちのこもった返事だ。ガイドのみなさんは西中の修学旅行にあたり、全員が計画通りに実踏をしてくれたそうだ。ありがたく感じないか…もちろんサービストークもあるのかもしれないが、24通の手紙からは「君たちの修学旅行を最高の想い出にしたい」「京都を大好きになってほしい」という想いがヒシヒシと感じられる。緑ジャズの修学旅行…今まで支えてくれた人たちに、どれだけの感謝を持って3日間送れるかが充実のポイントになるのだろう。



西中生を担当してくれた方…教え子でした

自分の生き方は自分で決める…人生に責任を持てるのは自分だけ… 進路選択(3年)…面接練習実施中

!次年度から公立高校はすべて面接を実施する。1・2年生も受験生(3年)の動きをしっかりと見ておいてほしい。3年生よ、大学進学でも、就職でも、バイトでも面接はほとんどあるぞ。毎日の生活の積み重ねが面接につながる!



校長室前にはネクタイ、リボンを整えた生徒が緊張の面持ちで座っている。校長面接を受ける前に気持ちが高ぶっているようだ。例年11月~2月末まで高校入試を想定した面接練習を実施している。延べ回数300回位? 受験対応ではあるが、生徒にとっては今一度自分の進路について確認する機会となっているようだ。■志望理由の再確認 ■高校で頑張ること ■中学校で頑張ったこと ■自分の長所・短所 ■部活動 ■高校卒業後の進路…いろいろと質問するが生徒は懸命に答えてくれる。もちろんそつなく対応できる生徒もいるが、緊張のあまり涙ぐむ生徒も少なくない。大切なのは誠意をもって真剣に受け答えすること…。まずは「この高校に絶対入学したい!」という気持ちを真正面から伝えてほしい。

【受け入れ先事業所等の皆様へ】/■はつらつ社会体験(職場体験学習)にご協力いただきました45の受け入れ先事業所等の皆様、この度は年末のご多用な時季にもかかわらず、生徒を受け入れていただき心より感謝申し上げます。様々なご迷惑をおかけしたとは思いますが、生徒にとってこの職場体験の経験は、「働くこと、学ぶこと」そして「生きること」を考えるきっかけとなるとても貴重な経験となりました。これもひとえに「地元の中学生の人生経験のひとつに協力しよう」という皆様方のお気持ちの積み重ねと、併せて感謝申し上げます。今後、この学びの経験が生徒自身のキャリア形成に反映されるよう事後指導を進めてまいります。今後とも本校の教育活動にご理解とご協力をいただけますようお願い申し上げます。ありがとうございました。

■今回の職場体験での緊急な対応や課題がございましたら、ご遠慮なく富士見市立西中学校(電話 049-252-4145)までご連絡をお願いいたします。

【1学年保護者の皆様へ】/■保護者の皆様におかれましても、お子様の3日間の見守りや昼食準備等、ご協力いただきありがとうございました。生徒たちは自分なりに、将来について考えたり、働くことについて意識したり、大人のすごさを実感したりと、進路について考えるよいきっかけとなったと思っております。また、何よりも自分たちの力で無事に3日間を過ごすことができたことが何よりです。ご家庭においてもお子様の体験先で買い物をしたり、食事をしたりと細かなお気遣いをいただきありがとうございました。今後とも西中の進めるキャリア教育に対しご理解とご協力のほど、よろしくお願ひ申し上げます。

【2学年保護者の皆様へ】/■いよいよ明後日、修学旅行に出発します。最後の確認事項です。

■欠席の場合は、5:00までにLINEスクールで連絡を…体調がわるければ無理をせずお休みしてください。(気持ちはわかりますが…西中全体にとても大きな負担がかかります…)

■旅行中に体調不良があれば、すぐにご家庭に連絡を入れます。必ずつながるような環境をお願いします。体調不良の場合は37.5℃にこだわらず連絡を入れますので、その後の対応について相談させてください。3日目であってもお迎えの可能性がありますのでご理解ください。

■旅行中はLINEスクールを活用し、「校長緑ジャ修学旅行～はんなり?日記～」をお昼・夕食後の2回送信させていただきます。写真もたくさん添付しますのでお楽しみに…。天気、健康、安全に恵まれ…一生の想い出に残る修学旅行になるよう埼玉の地からお祈りください…。

新人戦後半戦も大活躍！男バレ！男テニ！ 男バレ／優勝県新人3連覇！男テニス団体／3回戦進出ベスト16！



新人戦前半の陸上、卓球男子の活躍に続き、後半の男バレ、男テニも大活躍を見せた。■男バレは今年も圧倒的な強さを見せ、1セットも落とすことなく県の頂に到達した。何と新人戦県大3連覇である。■男テニも粘りの強さを見せ4回戦まで進出、県ベスト16という位置まで昇りつめた。令和7年度新人戦、陸上、卓球男子、男バレ、男テニが県大会においても大活躍を見せた…西中を代表しての活躍にあらためて敬意を表したい。…さて、県大に出場できなかった部活も含め、正念場の冬が来る…。来年度の学総までの半年余り、どれだけ辛抱できるかが初夏の栄光につながるのであろう…。桜が春に、なぜあんなにも見事な花をつけることができるのか…？それは、厳しく寒い冬を「咲こう咲こう」とエネルギーを蓄いいっぱいにためるからだ！厳しい冬を耐え忍んだ桜ほど、これ以上ない見事な花を開花させる…。

■男子バレーボール部 優勝 2回戦／坂戸桜 0-2 3回戦／越谷中央 0-2
準々決勝／アザレアさいたま 0-2 準決勝／さいたま柏陽 0-2 決勝／川口東 0-2
*県民の日が決勝だったので、先生方をはじめ多くの人が応援に来てくれました！

■男子ソフトテニス部 BEST16 2回戦／北本宮内 1-2 快勝
3回戦／所沢北野 1-2 快勝 準々決勝東松山松山 2-0 憎敗
*個人戦〇〇・〇〇組／1回戦／深谷川本：憎敗 男テニは個人戦でも県大会に出場しました

吹奏楽部 西部支部アンサンブルコンテスト♪楽しみました♪



令和7年度西部支部 アンサンブル・コンテスト

■木管打楽器八重奏 銀賞

■金管六重奏 銀賞

みんな笑顔で楽しみながらの演奏でした。「金」より「良」「銀」でした！

11/9(日)狭山市民会館で行われたアンサンブル・コンテスト…前日は「針ヶ谷まつり」で寒風吹く中の演奏でした。生徒も先生も、休みを返上しての部活動…本当に頭が下がります。この紙面にもよく掲載しますが、吹奏楽部は地域のお祭りやディーケンセンターでのボランティア、そしてコンテストと土日もよく活動しています。本当に運動部とほとんど変わりありません…いや、もしかするとそれ以上かも…。

吹奏楽部も運動部も…顧問の先生方、本当にいつもお疲れ様です。

OO OOさん、高円宮杯全日本中学校英語弁論大会 やり切りました！



埼玉県中学校英語弁論大会において見事県3位に輝いた八森衣吹さん。11/26(水)に港区赤坂区民ホールで行われた高円宮杯全日本中学校英語弁論大会に出場し、いつもの八森スマイルを炸裂させながらやり切ってくれました。全国レベルです。素人の私にはその差などまったくわからず、すべての参加者のスピーチが最高に聞こえました。八森さん 6月の練習から約5ヶ月本当に疲れ様でした。ちなみにこの大会、予選に出場した生徒は全国で約10万人、そのうち全国中央大会に出場できた生徒は151人、出場確率は0.15%という激戦です…。

令和7年度(8年)1月行事予定

日	曜	活動内容等
1	木	元日／6(令和8年)スタート・午
2	金	
3	土	完全閉庁最終日
4	日	年末年始休業最終日
5	月	令和8年仕事始め
6	火	
7	水	冬季休業最終日
8	木	始業式 避難訓練 安全点検日 部×
9	金	短縮④ 給食開始 ③2年心肺蘇生講習 防バト 部×
10	土	
11	日	
12	月	成人の日
13	火	
14	水	専門委員会 部×
15	木	
16	金	■3年生いよいよ受験本番です。ほとんどの私立高校受験解禁日が22日(木)となります。 ■数回受験する生徒は、22日から数日学校を休むことになりますが、健闘を期待しています。 ■私立受験のない生徒は、出欠確認後の下校となりますので、ご承知ください。
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	
21	水	私立入試事前指導 学年集会 ふれあいデー 部×
22	木	私立入試中心日 3年出欠確認後下校
23	金	2年じぶんごと性教育 3年出欠確認後下校 防バト
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	公立出願入力期間(～2・10)
28	水	生徒集会 学年・学級の日 部×
29	木	3年三者面談
30	金	3年三者面談
31	土	

先生方も勉強を怠りません…!? 入間地区特別支援教育研究会 授業研究会

11/28 本校「みとせ」で実施



私たち教員には教育基本法第九条で「～自己の崇高な使命を深く自覚し、絶えず研究と修養に励み、その職責の遂行に努めなければならない」とあります。つまり私たちは生徒の成長のために常に学び続けなくてはならないのです。…そんな大層(?)なことではありませんが、西中全体の特別支援教育のスキルアップを図るために授業研究会を実施しました。当日は県内西部地区より50名に近い先生方にご参集いただき、みとせ2学級の授業を参観してもらいました。みとせの先生方が頑張ったのは当然ではありますが、生徒たち多くの先生が参観する緊張の中で、しっかりと学習活動に取り組んでくれました。西中にとってのインクルーシブ教育は本校教育の柱であります。今後とも研修を重ね生徒の成長を更に支援してまいります。

【3年生面接練習(校長面接)エピソード】

現在実施している校長面接での名(謎)回答をいくつかご紹介します…。少し笑みがこぼれます。

■高校で何を1番がんばりたいですか？

→アルバイトです。バイトして貯金します。
(悪くはないけど…入試面接でバイトはね？
5番目くらいにしておいたら…。)

■高校までの交通ルートと通学時間は？

→電車を2回乗り継いで、駅からはスクールバスで、全部で20分くらいです。(電車2本にバス…どう考えても20分では…?)

■西中を色で例えると何色？

→はい、情熱の赤です。私は赤ジャなん…
(西中の特徴を色で例えさせるとみんな暖色で答えてくれます。赤はピッタリです！)
面接は日常の積み重ねがトレーニングです！